

週刊 学びのコミュニティー

第25号

平成21年9月16日発行



パネル展を開催しました！

9月3日（水）から10日（水）まで、市役所の1階ロビーにてパネル展を行いました。私たちの取組の概要、HPより抜粋した“社会人の声”、『ヒューマンコミュニケーション』の授業風景など、図や写真をたくさん用いてご紹介させて頂きました。また、これまで行った市民フォーラムなどの様子を編集した映像を常時流し、来庁した方に自由に見て頂けるようにしました。様子を

伺いに訪ねた折には、足を止めて見てくださっている方が見受けられ、大変嬉しく思いました。

このような形で、一般市民の方に、広くこの取組を知って頂く機会を設けたのは、初めてのことでした。地域で学び合う素晴らしさ、学び続ける大切さを感じて頂けたら、自分も学んでみたい、そう思うのに一役を担うことが出来たのなら、今回のパネル展は成功だったと言えるのではないのでしょうか。

～ご意見箱には

こんな意見が寄せられました～

- ・時間ができれば私も参加したいです。(60代男性)
- ・長男が県外の大学生です。高校までと違い、いろいろな場所（出身地）、いろいろな考え方の人がいることを知ることができたと言います。更に社会人との関係も深まれば役立つかと思えます。(50代女性)



社会人ボランティアを対象にセミナーを実施しました



9月7日（月）14時～16時30分頃まで、開放実践センターの第2講義室にてセミナーを行いました。既に『学び

のコミュニティー』の授業に申し込みを済ませられた方9名、この取組に関心を持ってお話を聞きに

来てくださった方5名、合わせて14名の社会人の方が参加してくださいました。大橋 眞教授、斉藤隆仁准教授からの説明で、この取組の概要と社会人の方に授業に参画して頂く意義と役割をご理解頂きました。その後、担当教員から各授業の紹介があり、社会人の方にも自己紹介をして頂きました。

初めてこの取組を理解された方は“若干気が重い”





としながらも“素晴らしい取組”“今の学生さんに必要なこと”など、期待のこもったコメントを頂きました。

また、前期から引き続き受講を希望されている社会人の方からは“出しゃばらずに控え目にするのが重要”“こうしてほしい、ああしないでほしいなど、教員は社会人にも厳しい意見を言っていると思う”など、実際に授業に参加された経験を踏まえて、社会人の在り方を述べてくださいました。

そして、ディスカッションの中で“上から目線ではなく”“自分の価値観を押し付けることなく”“学生さんの意見を引き出す”



役割を担えたら、という思いを抱かれたようです。

いよいよ10月1日から後期の授業が始まります。それぞれの授業内はもとより、授業外においても『学びのコミュニティ』が形成されることを目指しております。そのためには、どんどんコミュニケーションを取って、意見交換をしていくことが大切であろうと思います。コミュニケーションを深められる場として、こちらの学生支援室をどんどんご活用ください。



後期メンバーのみなさま、どうぞよろしくお願いいたします！

♪社会人から学生さんへ♪ 授業を通して伝えたいこと

貧困にあえいだり、健康や精神的苦悩を抱えている人がこの世の中にたくさんおり、そういう人たちへの理解や支援の気持ちを忘れず、真摯に学んでほしいと思います。(60代女性)

人は生きている限り学ぶことは尽きないと思いますが、その中でも①読書の重要性とその効用、②生きる上での人間関係の大切さ、を伝えたいと思います。(60代男性)

約40歳の年齢差をこえて、学生さんと国際協力とか戦争と平和についてコミュニケーションができることに心がわくわくしています。若さの重要さを大いに語り合いたいです。(60代男性)

学習であれ何であれ、自らの判断で積極的に取り組むことで、毎日の暮らしをより豊かに楽しくできるということ。また、他者に役立つ自己を育成する過程はさらに大きな喜びがある。それらを伝えたい。(60代女性)

どんな苦しい時があっても、不屈の精神で希望は捨てず、理想を目指し、力いっぱい頑張してほしい。(70代男性)

思い切ってどんどん自分の意見を発表してほしい。(70代女性)

～アンケートより抜粋～

～編集後記～

暑い暑いと言いながらも、朝晩は肌寒く、秋らしい爽やかな風が心地よく感じられる季節となりました。陽の短くなってきた空を見上げると、きれいな夕焼けに目を奪われます。“秋は夕暮れ”と言われる通り、刻々と変化していく夕暮れ時の空は、しみじみと趣深いものです。

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋…いろいろな秋がありますが、みなさんは、どんな秋にしたいですか？夜が長くなってきますので、勉強に、趣味に、好きなことにいそしみたいものですね。(境)

